

第8講 海外教育思想移植期—1860年～1890年

1 社会的背景（新大陸の産業革命）

(1) ビッグビジネス

1860年頃から19世紀前半 イギリスに産業革命

北部諸州の工業化 industrialization of the Northern States

1807年 ロバート・フルトン(Robert Fulton 1765-1815)

実用的な蒸気船、ニューヨークのハドソン川にて試運転、成功。

1832年 サミュエル・モールス(Samuel Finley Morse 1791-1872)

1850年 ウェスタン・ユニオン電信会社

ビッグビジネスの時代(the era of big business) 金ぴかの時代(the Gilded Age)

1863年、ジョン・D・ロックフェラー(John D. Rockefeller, 1839-1937) 石油精製所を設立

1870年、スタンダード石油会社

1901年 ジョン・P・モルガン(John Pierpont Morgan 1837-1913)

カーネギーの鉄鋼会社を4億ドルで買い取る。他の鉄鋼会社、関連会社を併合して、アメリカ最大のUSスチールの母体を築く。

ジョン・ロックフェラー 「神が私に金を与えたもうた」

ソーシャル・ダーウィニズム、泥棒貴族(robber baron)の時代

(2) 産業労働階級の出現と労働組合の組織化

1866年 全米労働組合 The National Labor Union の結成

1869年 労働騎士団 The Knights of Labor の成立

1886年 ヘイ・マーケット暴動事件

教育はどのような役割を果たしたか？

公立学校制度の拡大期

2 海外教育思想・実践の移入

ペスタロッチ主義 Pestalozzianism フレーベル主義 Froebelianism

ヘルバルト主義 Herbartianism 科学主義 Scientism

3 エドワード・A・シェルドン—オスウィーゴー教育運動の推進

ペスタロッチ教育思想の原理（近代教授学）と教員養成構想の結合

1849年 ニューヨーク州オスウィーゴー市に小さな貧民学校を営む。

しかし、就学率の低下を理由に閉鎖。

以後、無償学校運動へ。

1850年 同市の富裕層のための私立学校経営に着手。

在籍者の衰退により閉鎖。

1851年～53年 シラキューズの教育委員会 教育長

1853年 オスウィーゴー市初代、教育長へ

オスウィーゴーの実物教授運動（実物教授は、実物に基づく教授）